

アセスメント票

記録: 相談支援センターひまわり 相談支援専門員 若狭 はやと

相談日時	令和3年10月1日 13時～15時
氏名等	福井 太一氏、21歳、男性、統合失調症
心身の状況	身長170cm 体重75kg 特に問題ない。
精神面の状況	現在は落ち着いているが、病状が悪化すると妄想を元に行動を起こすことがあるので、周りの人からは変わった行動とみられることもあるとのこと。 見た目は大人しそう。父からは「本人は人に頼まれると断れないタイプ」「以前は愛想がいいので人から可愛がられていたが、病気になって暗くなった」と言われている。
生活の自立度	ADL はすべて自立している。 IADL は今まで家事をやらなくてはならない状況がなかったので、練習をすれば身体機能的にはできるようになるかも。病状が悪くないと気力が出ずに出来なくなることが予想されると病院からの情報。
気持ちの自立度	今まで福祉サービスを利用したことがないので、初めは戸惑うことがあると思われる。また、自分なんとかしようとして生きてきた方なので、上手く他人に相談することに慣れていない様子。
服薬状況	入院中に服薬自己管理練習中。退院後は朝・夕・寝る前の処方予定
経済状況	<収入面> 生活保護費、障害年金(申請中)、補足給付:家賃 10,000 円(申請中) <支出面> グループホームの費用 家賃 30,000 円(家賃補助 10,000 円) 食費 20,000 円 光熱水費 15,000 円 日用品費 3,000 円 金銭管理は自分でできるが、浪費癖がある。
趣味	バスケットボール・音楽鑑賞・買い物(服)・携帯のゲーム 車が好きで以前は少し改造した車で友人達とドライブに行くのが好きだった
キーパーソン	今までは父親が全面的に支援してきた。
家族	父方母方の祖父母について、父方の祖母は県外(遠方)にいる以外は他界している。 祖父母には年に1回家族で会いに行っていた。 母は4年前に離婚して、同じ市内で生活保護を受けて一人暮らし。統合失調症の治療中。
就労	お金を稼ぎたいという思いがあり、就労への意欲は高い。これまでの職歴は、ラーメン屋を辞めて以降はアルバイトを転々としており、どれも長続きはしていない。手先が器用で丁寧な仕事ができるが集中力が続かないことが多い。現在は、1日2時間程度の作業に従事できる体力である。自分の得手・不得手の分析ができていないが、飲食関連の仕事には興味をもっている。早起きが苦手で生活リズムがなかなか安定しない。移動手段は主に自転車を利用しており、就労に際しての通勤手段が限られている。